

# 令和5年度主要・新規事業

鹿児島市議会事務局

# 目 次

◆ 総務局	
ICTで住みよいまち推進基盤構築事業	1 (新規)
◆ 企画財政局	
ふるさと納税推進事業	2 (新規)
公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討事業	3 (新規)
◆ 危機管理局	
8・6豪雨災害30年関連事業	4 (主要)
◆ 市民局	
町内会の多様な世代の参加応援事業	5 (新規)
住民異動手続きにおける「書かない窓口」事業	6 (新規)
◆ 環境局	
市営合葬墓設置事業	7 (新規)
◆ 健康福祉局	
チームオレンジ設置運営支援事業	8 (新規)
◆ こども未来局	
保育士確保対策事業	9 (新規)
出産・子育て応援事業	10 (新規)
不妊治療費助成事業	11 (新規)
◆ 産業局	
未来のICT人材育成事業	12 (新規)
スマート農業海外研修支援事業補助金	13 (新規)
◆ 観光交流局	
ナイトタイムエコノミー実証実験事業	14 (新規)
SAKURAJIMAサイクルツーリズム推進事業	15 (新規)
◆ 建設局	
甲突川千本桜再生プロジェクト事業	16 (新規)
歩いて楽しめるまちづくり推進事業	17 (新規)
◆ 消防局	
現場中継システム整備事業	18 (新規)
◆ 水道局	
雨水ポンプ場遠隔集中監視システム整備事業	19 (新規)
◆ 教育委員会	
部活動地域移行事業 (運動部)	20 (新規)
部活動地域移行事業 (文化部)	21 (新規)
ワールドステップeラーニング事業	22 (新規)

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	I C Tで住みよいまち推進 基盤構築事業		主管課	デジタル戦略推進課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 5 年度	
総事業費	171,842 千円		費目	(款) 総務費 (項) 総務管理費	
令和 5 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	85,921 千円	
	171,842 千円	85,921 千円	0 千円		
目 的	I C Tで住みよいまちを推進するため、マイナンバーカードを活用した各種サービスで利用できる I Dの発行や、利用者のニーズに応じたプッシュ通知を行う基盤を構築するとともに、新たに設置する協議会での検討等により、デジタルスマートシティの推進を図る。				
事業概要	① 共通 I Dサービス（マイナンバーカード利活用推進） マイナンバーカードで本人確認を行った I Dを新たに導入し、市のデジタルサービスにおける共通 I Dとして様々なサービスで利用できるように整備を行う。 ② プッシュ通知（住民 C R M）サービス（市民サービスの向上） I Dを持った利用者（マイナンバーカードによる本人確認済）に対して、利用者が事前登録したニーズに応じて、スマホへのプッシュ通知を行うことで、各種手当の受給案内や支援メニューなどの情報をスムーズに提供する。				
特 色	マイナンバーカードをキーとした様々な便利なサービスが利用できる共通 I D作成やプッシュ通知を受け取れる環境を構築し、まずは、定期的に利用する市民が多い公共施設予約システムや様々な層の市民が利用する電子申請と連携するとともに、プッシュ通知によりマイナンバーカードを活用するマイナポータル上の手続きに誘導することで、市民のマイナンバーカード活用促進及び市民の利便性向上を図る。また、サービス管理者の I D管理作業の効率化を図る。				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	ふるさと納税推進事業		主管課	ふるさと納税推進室
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度
総事業費	575,176千円		費目	(款)総務費 (項)総務管理費
令和5年度 予算額	財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	574,846千円
	575,176千円	0千円	330千円	
目的	民間の専門的な知見を有するマーケティングプロデューサーを配置するとともに、民間ポータルサイトを追加するなど取組を強化し、ふるさと納税を通じ本市のブランド価値向上と寄附額の増を図る。			
事業概要	(1) 寄附額増に向けた施策の企画立案 マーケティングプロデューサーを配置（任期3年）し、個人版及び企業版ふるさと納税の寄附額増に向けた施策を企画立案する。 ※国の「地域活性化起業人制度」を活用  (2) 個人版ふるさと納税の推進 返礼品の充実及びプロモーションを強化するほか、民間のふるさと納税ポータルサイトを追加する。  (3) 企業版ふるさと納税の推進 企業へのアプローチ及び情報発信を強化する。  (4) 庁内推進体制の構築 庁内連絡会を設置し、連携強化を図る。			
特色	【令和5年度 寄附見込】 個人版ふるさと納税：12億円 企業版ふるさと納税：1億円			

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	公共交通不便地における持続可能な交通手段調査検討事業		主管課	交通政策課
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度
総事業費	17,895千円		費目	(款)総務費 (項)総務管理費
令和5年度 予算額	財源内訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	17,895千円
	17,895千円	0千円	0千円	

目的	公共交通不便地における持続可能な交通手段の調査検討のため、A I オンデマンド交通の実証実験やあいばすの利用状況調査等を行う。
事業概要	<p>(1) A I オンデマンド交通の実証実験 地域住民や事業者等と協議を行いながら、実証実験を実施する。 ①対象エリア：谷山地域あいばす運行エリア ②利用対象者：公共交通不便地内の住民 ③期 間：2カ月程度（令和6年1月上旬から3月上旬（予定）） ④運 行 車 両：ワンボックスカー ⑤運 行 方 法：・利用者からの事前予約に対し、A I を活用し、効率的な乗り合わせと走行ルートを判断して運行するもの。 ・利用者は、エリア内に設定したミーティングポイント（乗降場所）で乗降を行い、不便地内の移動、又は、不便地と目的地間の移動ができる。 （目的地ミーティングポイントは交通結節点や公共施設などを想定） ⑥運 賃：無料</p> <p>(2) あいばすの利用状況等調査 各地域におけるバス停ごとの乗降者数等をもとに、利用者の移動特性の分析等を行う。</p> <p>(3) 学識経験者等で構成する会議の開催 持続可能な交通手段の調査検討のため、学識経験者等で構成する会議を開催する。</p>
特色	<p>公共交通不便地における日常生活の交通手段を確保するため運行しているコミュニティバス「あいばす」等については、利用者数の少ない便があるなど課題等があることから、地域の実情に合わせた持続可能な交通手段の調査検討を行う。 〔あいばすの課題等〕</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・利用者数が少ない</li><li>・運転者不足</li><li>・車両の老朽化</li><li>・ルートの長大化</li><li>・1人当たりの補助金額が高い</li></ul>

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	8・6 豪雨災害 30 年関連事業		主管課	危機管理課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 5 年度	
総事業費	359 千円		費目	(款) 総務費 (項) 総務管理費	
令和 5 年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	359 千円	
	359 千円	0 千円	0 千円		
目的	8・6 豪雨災害から 30 年の節目を迎えるに当たり、「8・6 豪雨災害」を風化させることなく、これを教訓とした啓発事業や講演・研修会等を実施することにより、市民の防災意識の高揚を図る。				
事業概要	平成 5 年の 8・6 豪雨災害から 30 年を迎えるに当たり、その教訓を後世に伝えとともに、市民の防災意識の高揚を図るため、シンポジウムの開催等を行う。  【主な取組】 ・ 防災シンポジウムの開催 ・ 啓発リーフレットの作成 ・ パネル展の実施				
特色	「8・6 豪雨災害」を風化させることなく、これを教訓とした啓発事業として、民間と連携した防災シンポジウムの開催や商業施設等でのパネル展等を実施することにより、市民の防災意識の高揚を図る。				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	町内会の多様な世代の参加 応援事業		主管課	地域づくり推進課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	4,810千円		費目	(款)総務費 (項)総務管理費	
令和5年度 予算額	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	4,810千円	
	4,810千円	0千円	0千円		
目的	多様な世代の町内会加入や活動への参加促進を図るため、加入促進動画の周知等により、若い世代の興味・関心を高めるとともに、デジタルツールの活用や事業運営に関する支援を行うことで、運営の効率化・活動の活性化を促す。				
事業概要	1. 若年層へのSNSターゲティング広告 令和4年度に制作した「町内会加入促進動画」を活用し、SNSで本市在住の20代、30代に対するターゲティング広告を実施する。  2. 町内会におけるデジタルツール活用講座等の開催 (1) デジタルツール活用支援 町内会活動におけるデジタルツールの活用に関する講座を開催するとともに、講座の受講団体のうち、希望する団体に講師を派遣し、実践的な活用を支援するほか、町内会費のオンライン集金の実証実験を行う。  (2) 事業・運営見直し支援 誰でも参画しやすい組織運営を目指すため、コミュニティ活動の業務全体を可視化し、広く業務を分担する仕組みの普及に向けて、希望する団体(3団体/年)に講師を派遣し、ワークショップ等による支援を行う。				
特色	町内会加入率の低い若年層の加入促進に加え、町内会における事業や運営の見直しにより、役員等の負担軽減が図られ、誰もが参加・参画しやすい組織運営につながる。				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	住民異動手続きにおける「書かない窓口」事業		主管課	市民課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	49,659千円		費目	(款)総務費 (項)戸籍住民基本台帳費	
令和5年度 予算額	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	25,806千円	
	49,659千円	23,853千円	0千円		
目的	本庁及び谷山支所で日常的に待ち時間が発生している住民異動手続きにおいて、市民の負担軽減を図る。				
事業概要	新たなシステムを導入し、職員がシステムから異動届書等を作成することで、来庁者の記入負担を軽減するとともに、待ち時間の解消を目指す。さらに、システムの導入により業務改善を図ることで、職員の事務負担を軽減する。				
特色	来庁者は届書等を書かずに住民異動手続きが可能となる。				



## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	市営合葬墓設置事業		主管課	環境衛生課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	91,449千円 ※設計・調査費用を除く		費目	(款)衛生費 (項)環境衛生費	
令和5年度 予算額	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	91,449千円	
	91,449千円	0千円	0千円		
目的	近年の少子高齢化、核家族化の進行に伴うお墓の後継者問題やお墓を持たない方などに対応するため、最終的な遺骨の受け皿となる合葬墓を設置する。				
事業概要	合葬墓の概要  (1) 場所 市営「星ヶ峯墓園」内  (2) 規模 最大3,000柱を埋蔵可能な施設とする。  (3) 形態 共同で遺骨を埋蔵するための施設を地下に設置し、地上に上屋付きの参拝所と宗教色のないモニュメント（墓石）を設置する。				
特色	供用開始後は、市営「星ヶ峯墓園」と一体的な管理を行う。				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	チームオレンジ設置運営 支援事業		主管課	認知症支援室
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 5 年度
総事業費	6,164 千円		費目	介護保険特別会計 (款) 地域支援事業費 (項) 包括的支援・任意事業費
令和 5 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	6,164 千円	3,560 千円	0 千円	2,604 千円
目 的	<p>国の認知症施策推進大綱（令和元年～7 年度）に基づき、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることが出来る社会を実現するため、認知症サポーター等が地域ごとにチーム（任意のボランティア団体）を作り、認知症の人やその家族のニーズに合った具体的な支援を行っていく仕組み（「チームオレンジ」）を構築する。</p>			
事業概要	<p>1. 事業内容  地域包括支援センターにコーディネーターを配置し、チームオレンジ設置に向けたボランティアの養成、チームの立ち上げを促すとともに、認定したチームの運営や活動を支援する。市内全 17 圏域（包括圏域）への設置に向け、令和 5 年度はモデル地区として 3 圏域に設置。</p> <p>2. 活動内容  (1) チーム運営（認知症本人ができることを活かして運営参画）  (2) サロン交流（困りごとの情報収集、支援等の情報提供）  (3) レクリエーション、講座等（例：歌唱、介護相談等）  (4) 社会活動への参加（地域を支える一員としての活動）</p> <p>3. 市の支援  (1) コーディネーター等による支援（立ち上げや運営等サポート）  (2) 活動の手引きの作成、説明会の開催等  (3) 団体等との連携調整（コミュニティ協議会、民生委員、事業者等）  (4) 広報媒体による周知（市民のひろば、ホームページ等）  (5) 認定グッズの支給（ポロシャツ、のぼり旗等）  (6) 活動協力費の支給（拠点使用料等）</p>			
特 色	<p>地域の住民や企業等サポーターによる任意性の活動と、認知症の人や家族の支援ニーズをつなぐことで、早期からの継続支援ができるとともに、認知症の人とその家族もチームの一員として活動することで「支援する人、される人」の関係を越えたチームによる地域共生社会に向けた活動を促進する。</p>			

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	保育士確保対策事業	主管課	保育幼稚園課
主要・新規の別	新規	事業年度	令和 5 年度
総事業費	19,363 千円	費目	(款) 民生費 (項) 児童福祉費
令和 5 年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	19,363 千円	0 千円	0 千円
19,363 千円	0 千円	0 千円	0 千円
19,363 千円	0 千円	0 千円	19,363 千円
目 的	待機児童の早期解消のため、保育士等の安定的な確保に向けて、就職奨励金を給付するとともに、情報サイトや就職フェアを通じた情報発信を行う。		
事業概要	<p>1. 潜在保育士就職奨励金事業 本市の私立保育所や認定こども園（保育所等）に保育士、保育教諭または幼稚園教諭（保育士等）として就職した潜在保育士に奨励金を給付することで、保育人材の確保を促進し、利用待機児童の解消を図る。</p> <p>2. 県外保育士就職奨励金事業 県外から転入し、本市の私立保育所や認定こども園（保育所等）に保育士、保育教諭または幼稚園教諭（保育士等）として就職した者に対し、奨励金を給付することで、保育人材の確保を促進し、利用待機児童の解消を図る。</p> <p>3. 保育士等確保情報発信 保育士求人情報サイトに本市特集ページを掲載するとともに、保育士就職フェアに参加し、本市の支援内容等の情報発信を行う。</p>		
特 色	<p>保育士資格を所持しているものの、現在は保育士として就業していない方や県外から転入した方が本市の保育所等に保育士等として就職した場合に、再就職にあたり必要となる用品や交通用具の購入等に要する費用、引越し費用等を奨励金として給付することで、保育人材の確保を促進する。</p> <p>また、情報サイト（「保育士バンク！」）や就職フェアを通じた情報発信を行い、保育人材の確保を促進する。</p>		

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	出産・子育て応援事業	主管課	母子保健課
主要・新規の別	新規	事業年度	令和 5 年度
総事業費	501,594 千円	費目	(款) 民生費 (項) 児童福祉費
令和 5 年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	501,594 千円	397,094 千円	0 千円
目 的	<p>全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育て期まで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに応じて必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実と出産・子育て応援給付金による経済的支援を一体的に実施する。</p>		
事業概要	<p>(1) 支援内容</p> <p>① 伴走型相談支援</p> <p>ア. 妊娠届出時、イ. 妊娠 8 か月前後、ウ. 出生届出から乳児家庭全戸訪問までの間の 3 回面談を実施 ※イは希望者のみ</p> <p>② 経済的支援</p> <p>ア. 出産応援金 支給対象者：令和 5 年 4 月 1 日以降に妊娠届出をした妊婦</p> <p>支給額 妊婦 1 人あたり 5 万円</p> <p>イ. 子育て応援金 支給対象者：令和 5 年 4 月 1 日以降に出生したこどもを養育する者</p> <p>支給額：新生児 1 人あたり 5 万円</p> <p>(2) 対象者数（見込み）</p> <p>① 出産応援金、② 子育て応援金ともに年間 4,800 人</p> <p>(3) 支給時期</p> <p>① 出産応援金：母子健康手帳交付時に面談を行い、申請書を交付</p> <p>② 子育て応援金：乳児家庭全戸訪問時に面談を行い、申請書を交付</p> <p>※申請書受理後、随時振込予定</p>		
特 色	<p>産科医療機関を受診して妊娠の確認を受けることが出産応援金支給の前提となることから、経済的な理由で産科医療機関を受診できない状況が生じないよう、市町村民税非課税世帯等の妊婦に対する初回産科受診料についての助成も行う。</p>		

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	不妊治療費助成事業	主管課	母子保健課
主要・新規の別	新規	事業年度	令和 5 年度
総事業費	69,391 千円	費目	(款) 民生費 (項) 児童福祉費
令和 5 年度 予算額	財 源 内 訳		
	特定財源		一般財源
	国・県支出金	地方債	その他
	69,391 千円	0 千円	0 千円
69,391 千円	0 千円	0 千円	0 千円
69,391 千円	0 千円	0 千円	69,391 千円
目的	不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、保険診療の不妊治療及び検査を対象に、自己負担額の 2 分の 1 について年間 5 万円を上限に助成する。		
事業概要	<p>(1) 対象治療 保険医療機関・保険薬局で受けた、不妊症の検査・治療のうち、保険適用されたもの</p> <p>(2) 助成内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保険診療分の自己負担額の 2 分の 1 (上限 5 万円)</li> <li>・ 1 年度につき 1 回のみ申請</li> <li>・ 所得制限なし</li> <li>・ 年齢制限、回数制限は、保険診療の制度に準じる。</li> </ul> <p>(3) 対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保険診療の不妊治療を行った夫婦 (事実婚関係にあるものを含む)</li> <li>・ 夫婦の両方または一方が鹿児島市内にお住まいである方</li> </ul>		
特色	<p>不妊治療が、4 年 4 月から保険適用されたものの、従前より自己負担が増加する場合もあり、治療に係る経済的負担の軽減は、妊娠・出産を希望する方々への支援となり、少子化対策にも資するものである。</p> <p>不妊治療に取り組む市民を幅広く支援することで、経済的負担の軽減が図られるとともに、これまで不妊治療に踏み出せなかった方や若い世代の方々が不妊治療を始める後押しにもなる。</p>		

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	未来の I C T 人材育成事業		主管課	産業創出課
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 5 年度
総事業費	3,561 千円		費目	(款) 商工費 (項) 商工費
令和 5 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	3,561 千円	1,781 千円	0 千円	0 千円
目的	本市経済の持続的な成長を支えるエンジニア等の I C T 人材の育成と地元定着を促進するため、高校生や大学生等を対象にプログラミング技術を学ぶセミナーや地元企業による出前講座等を実施する。			
事業概要	<p>1. プログラミング普及セミナー 高校生、大学生、専門学校生のプログラミング初学者を対象として、プログラミングの基礎や応用の初歩を学ぶセミナー及び市内企業の I C T 人材によるトークセッションを実施する。 実施回数：4 回（高校生向け、大学生・専門学校生向け各 2 回）</p> <p>2. 出前講座 市内企業の I C T 人材（3 人程度）を講師として学校へ派遣し、トークセッション等を実施する。 実施回数：中学校・高校・大学各 1 回、計 3 回開催</p> <p>3. アンケート調査 学生及び市内企業等を対象として、I C T 分野に対する意識やニーズを調査するインターネットアンケート調査を実施する。</p> <p>4. I C T 人材育成に関する国・県の取組の情報提供 国や県が実施する支援メニューを取りまとめて、市の H P で情報提供を行う。</p>			
特色	全国的に I C T 人材が不足している中で、I C T 関連企業の立地が増加している本市においても人材不足が見込まれることから、今後 I C T 関連産業への就業につながる高校生や大学生等を対象に啓発的な事業を行うことにより、中長期的な観点から I C T 人材の育成と地元定着を促進していく。			

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	スマート農業海外研修支援事業補助金		主管課	農政総務課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	2,000千円		費目	(款) 農林水産業費 (項) 農業費	
令和5年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	1,000千円	
	2,000千円	1,000千円	0千円		
目 的	海外のスマート農業技術や流通システム、輸出戦略などを学び、自らの経営を発展させる意欲のある農業者に対し、農業先進国を視察するために必要な経費の支援を実施することにより、国際化の進展やニーズの変化等に対応できる、生産技術や経営能力に優れた農業者を育成する。				
事業概要	1. 研修内容 海外の先進農家の生産方法や販売戦略等  2. 対象者 農業に従事し、農業経営の向上に意欲的に取り組む 50歳未満の者  3. 補助対象 受講料、参加費、宿泊料、交通費、調査研究費等  4. 補助率 1／2以内（補助上限500千円）				
特 色	農林水産業者の高齢化等により生産力の低下が懸念される中、本市の農林水産業が持続的に営まれ発展していくために、経営の改善や向上に資する事業を行うことにより、地域の中心として活躍する担い手を育成する。				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	ナイトタイムエコノミー 実証実験事業		主管課	観光プロモーション課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	5,500千円		費目	(款) 商工費 (項) 商工費	
令和5年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	5,500千円	
	5,500千円	0千円	0千円		
目 的	観光客の滞在時間延長や消費額拡大を図るため、インバウンド誘客につながる夜間等における観光コンテンツの創出に向けたナイトタイムエコノミーの実証実験等を実施する。				
事業概要	(1) 本市資源を活かしたナイトタイムエコノミーの調査・研究 ① 先進事例の整理 ② 観光客や市民等のニーズの把握 ③ 鹿児島市内の事業者等の意向の把握 (2) 実証実験及びフォローアップの実施 ① 実証実験の実施 ② フォローアップの実施 (3) 今後の取組の方向性の検討				
特 色					



## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	SAKURAJIMAサイクルツーリズム推進事業		主管課	スポーツ課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	2,065千円		費目	(款)商工費 (項)商工費	
令和5年度 予算額	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	2,065千円	
	2,065千円	0千円	0千円		
目的	ストラスブール市との交流の一環として、ジャパニーズ・オデッセイ（自転車イベント）の参加者と市民の交流を図るとともに、桜島地域を中心にサイクルツーリズムの推進に向けて取り組む。				
事業概要	<p>(1) ジャパニーズ・オデッセイのプレイベント開催</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ジャパニーズ・オデッセイの参加者が、市内サイクリストとともに、SAKURAJIMAサイクルツーリズム実証実験にて造成した桜島1周コースを巡るイベント。</li><li>・コース上のチェックポイントにて鹿児島（桜島）の特産物を提供し、観光と食を楽しんでもらい、SNS等を通じて鹿児島の魅力を発信してもらう。</li></ul> <p>(2) 旅行商品としての情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・民間が主体となって桜島地域においてサイクルツーリズムを展開できる環境を整えるため、他市の事例や宿泊施設の取組等の情報、作成したプロモーション動画を発信するとともに、民間事業者に対して旅行商品化に向けた助言を行う。</li></ul> <p>(3) サイクルフェスタ in 桜島への補助</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・桜島で開催される自転車レース「サイクルフェスタ in 桜島」に対し助成する。</li></ul>				
特色					

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	甲突川千本桜再生プロジェクト事業		主管課	公園緑化課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	7,082千円		費目	(款)土木費 (項)緑化公園費	
令和5年度 予算額	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	7,082千円	
	7,082千円	0千円	0千円		
目的	甲突川の桜並木は、昭和40～50年代に各種団体から約千本の桜を寄贈され、これまで桜の名所として親しまれているが、植栽後50年程度が経過し、年々樹勢が低下するとともに、シロアリの被害等による生育不良が見られ、約500本程度まで減少している。 そこで、歴史ある甲突川の桜並木を、にぎわいと潤いが共存する新たな桜の名所として次世代へ継承するため、市民や事業者等の協力を得ながら、千本桜の再生を行う。				
事業概要	樹木医による樹木実態調査を行い、現状把握及び植替すべき樹木の確認を行う。				
特色	市民や事業者等との協働による事業の推進				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	歩いて楽しめるまちづくり推進事業		主管課	市街地まちづくり推進課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	46,683千円		費目	(款)土木費 (項)都市計画費	
令和5年度 予算額	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	24,823千円	
	46,683千円	21,860千円	0千円		
目的	鹿児島中央駅から天文館、本港区、さらに鹿児島駅までのエリアにおいて、来街者のさまざまな消費行動やまちの魅力の気付きにつなげ、にぎわいとゆとりある都市空間の創出を図るため、歩いて楽しめるまちづくりを推進する。				
事業概要	<p>①まちなか建替え等促進事業 民間建築物の個別建替えなどを促進するため、地区の特性に応じた建築規制緩和及び補助制度について検討する。</p> <p>②加治屋町1番街区市街地再開発事業 事業施行者の準備組合に対し、補助金を交付するとともに、指導・支援を行う。</p> <p>③マイアミ通り歩いて楽しい空間づくり社会実験事業 歩道空間に出店や休憩スペースなどを設置する社会実験を行う。</p> <p>④まち案内活動 鹿児島中央駅周辺まちづくり推進協議会と連携しながら、かごしま国体に向けた高校生とのまち案内活動を行う。</p> <p>⑤照国表参道歩行者天国実施支援 実施主体の（一社）天文館みらいマネジメント等に対し、本格実施に向けた支援を行う。</p> <p>⑥天文館通電停前アーケード整備支援 実施主体の（一社）天文館みらいマネジメント等に対し、設計プロポーザルや市民意見募集などの支援を行う。</p> <p>⑦中央公園民間活用検討 （一社）天文館みらいマネジメントによる中央公園活用に向けた検討を行う。</p> <p>⑧ポケットパーク等整備検討 大規模交差点（加治屋町、高見馬場、いづろ）の歩道空間におけるポケットパーク等の整備を検討する。</p>				
特色	多様な団体との官民連携によるまちづくりの推進				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	現場中継システム整備事業		主管課	消防局情報管理課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	18,861千円		費目	(款) 消防費 (項) 消防費	
令和5年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	61千円	
	18,861千円	0千円	18,800千円		
目 的	災害現場の映像を通信指令センターやドクターカー等に中継するシステムを整備し、迅速的確な災害対応や医療の早期介入を図る。				
事業概要	災害現場で活動する隊員が撮影した映像を通信指令センターやドクターカー等に中継するシステムを整備する。				
特 色	<ul style="list-style-type: none"><li>・クラウド型サービスを活用した映像中継システムの整備</li><li>・消防隊、救助隊等にモバイル端末を配備</li><li>・指揮隊、救急隊等にウェアラブルカメラを配備</li></ul>				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	雨水ポンプ場遠隔集中監視システム整備事業		主管課	水道局雨水整備室
主要・新規の別	新規		事業年度	令和 5 ～ 6 年度
総事業費	69,800 千円		費目	(款) 下水道事業資本的支出 (項) 建設改良費
令和 5 年度 予算額	財 源 内 訳			
	特定財源			一般財源
	国・県支出金	地方債	その他	
	9,800 千円	0 千円	9,800 千円	0 千円
目 的	雨水ポンプ場の稼働状況を一元的に管理する遠隔集中監視システムを整備し、緊急度の高い案件への迅速な対応及び維持管理の効率化を図る。			
事業概要	<p>ポンプの稼働状況や異常の有無等をパソコンやタブレット等で視覚的に確認するための遠隔集中監視システムを整備する。</p> <p>対象施設：雨水ポンプ場（全 20 箇所）</p>			
特 色	<p>①緊急度の高い案件への迅速な対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポンプ稼働状況等の視覚化による異常発生時の対応優先度の判断が容易</li> <li>・職員間での情報共有が容易</li> <li>・異常発生時の初動対応の迅速化による被害の最小化</li> </ul> <p>②雨水ポンプ場の維持管理の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポンプ稼働状況等データの蓄積による維持管理（設備の修繕や更新等）の最適化</li> <li>・ICT 活用によるデジタル化の推進</li> </ul>			

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	部活動地域移行事業 (運動部)		主管課	教育委員会保健体育課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	7,954千円		費目	(款)教育費 (項)保健体育費	
令和5年度 予算額	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	2,652千円	
	7,954千円	5,302千円	0千円		
目的	持続可能なスポーツ機会の創出や教職員の負担軽減を目的とする。				
事業概要	<div>(1) 協議会の設立<ul style="list-style-type: none"><li>・運動部活動、文化部活動合同による協議会の設立</li><li>・分科会の設置</li></ul></div> <div>(2) 先進地視察<ul style="list-style-type: none"><li>・拠点校型、地域委任型など先進地を視察</li></ul></div> <div>(3) モデル事業の実施<ul style="list-style-type: none"><li>・3パターン（地域委任型、拠点校型、運営団体委任型）・5つのモデル事業で実施する。</li></ul></div>				
特色	3パターン・5つのモデル事業の実施・検証を行うことで、検証結果を市内の中学校に広く普及させ、学校の実情に応じて様々なパターンが選択できるようにし、国が目指している令和8年度からの休日における部活動の地域移行につなげていく。				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	部活動地域移行事業 (文化部)		主管課	教育委員会学校教育課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	720千円		費目	(款)教育費 (項)教育総務費	
令和5年度 予算額	財源内訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	240千円	
	720千円	480千円	0千円		
目的	国がガイドラインで令和5年度から令和7年度までを「改革推進期間」とし、休日における部活動の地域移行を推進する方向性を示しており、令和5年度からモデル事業や各種調査等を実施し、休日の部活動の地域移行を目指した研究に取り組む。				
事業概要	吹奏楽や合唱を中心とした文化芸術に係る部活動に取り組んでいる市立中学校のうち、モデル校を2校程度選び、生徒や保護者、地域への周知・理解の在り方や外部指導員の確保、平日と休日の一貫した指導のための連携・協力体制の構築の在り方などについて、検証に取り組み、完全移行に向けた研究を進める。				
特色	人材の確保や関係機関・団体との連携について、運動部活動の地域移行に取り組む保健体育課と連携し、文化芸術分野における部活動の地域移行に関して研究・検証に取り組む。				

## 令和 5 年度主要・新規事業

事業名	ワールドステップeラーニング事業		主管課	教育委員会学校教育課	
主要・新規の別	新規		事業年度	令和5年度	
総事業費	12.064千円		費目	(款)教育費 (項)教育総務課	
令和5年度 予算額	財 源 内 訳				
	特定財源			一般財源	
	国・県支出金	地方債	その他	12,064千円	
	12,064千円	0千円	0千円		
目的	専任講師による英語のオンライン授業や参加者によるディスカッション、プレゼンテーション等を通して、グローバルに、またグローバルに活躍できる人材を育成する。				
事業概要	鹿児島玉龍高校生30名（鹿女子、鹿商業も検討）を対象に、スタンフォード大学の専任講師が地方創生、起業家精神、多様性などのテーマについてオンラインでディスカッションやプレゼンテーションの機会を設ける。9月から3月に、隔週の土曜日、計12回、午前10時から毎回90分授業を予定している。 成績優秀者2名は、スタンフォード大学で実施される表彰式に出席する。				
特色	普段関わることがないスタンフォード大学の専任講師と、ディスカッションやプレゼンテーションの関わりを通じて、グローバルな視点での示唆やグローバルな話題について学ぶことができる。				



# 令和4年度新規開設施設

鹿児島市議会事務局

## 目 次

◆ 教育委員会	
鹿児島市立天文館図書館 . . . . .	1

## 令和 4 年度新規開設施設

施 設 名 称	鹿児島市立天文館図書館				
事 業 年 度	令和元～3年度		開設年月日		令和 4 年 4 月 9 日
総 事 業 費	1, 9 3 1, 0 1 1 千円	内 訳 特 定 財 源	一般財源		2 4 7, 6 8 6 千円
			国・県支出金	8 6 3, 5 2 5 千円	
				地方債	8 1 9, 8 0 0 千円
				その他	0 千円
令和4年度予算	1 9 8, 6 5 6 千円	内 訳 特 定 財 源	一般財源		1 9 8, 2 7 4 千円
			国・県支出金	0 千円	
				地方債	0 千円
				その他	3 8 2 千円
面 積	6, 0 8 6. 8 9 m <sup>2</sup>	建築面積		5, 4 6 6. 0 4 m <sup>2</sup>	
		延床面積		3 6, 6 4 5. 0 2 m <sup>2</sup> (図書館：2, 121. 92 m <sup>2</sup> )	
構 造	鉄骨造				
設 置 主 体	鹿児島市	管理運営主体		(株) 図書館流通センター	
		管理運営費 (令和5年度予算)		1 7 4, 5 8 8 千円	
施 設 の 概 要	商業ビルの中にある図書館として、落ち着いた雰囲気の中、買い物の合間に立ち寄ってゆったりと本を楽しむ憩いの場としてだけではなく、「みんなをつなぐ図書館」というコンセプトのもと、図書館に人が集い、つながり、交流することで、新たなものが生まれる場となることも期待し設置。  所 在 地：鹿児島市千日町1番1号 センテラス天文館4・5階 開館時間：10時から20時まで（不定休）				
特 色	①居心地のいい空間を提供する図書館 ・にぎわいと落ち着きのある空間を緩やかにつないだ空間 ・デザインや快適性を考慮した家具・会話もOK（ある程度の音は許容） ・蓋付き飲み物の持込みも許容 ・子どもが遊びながら楽しく本を読めるよう子ども什器やジャグジーを設置 ②市民活動と地域のまちづくりを支援する図書館 ・オープンな場で読書会やワークショップなどの活動を行うことが可能 ・展示や物販もできるギャラリーを設置 ・市民や事業者等が参加してイベント等の企画運営活動ができる体制づくり ③その他 ・ビジネス、若者、ファミリー層などが手に取りやすい本を選び、本屋のようなテーマ別での配架や棚づくり ・自動貸出機や座席予約システムなどのICT機器を導入				